

もしもに備えを。

— 土砂災害から命を守る —

いつ起きるか分からない地震に加え、これから梅雨や台風の時期になり、発生しやすくなる土砂災害。

その知識や準備・対策を紹介します。

河川課 ☎(632)2685、宇都宮土木事務所 ☎(626)3164

ID 1003223

特集

土砂災害のリスクが高まる現代

まだ記憶に新しい、西日本を中心に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨、そして昨年9月の北海道胆振東部地震。各地で数多くの土砂災害が発生しています。本市でも平成27年の関東東北豪雨では、土砂災害が発生し、家屋倒壊など多くの被害がありました。

地球温暖化の影響などにより、ここ10年の豪雨の発生回数は1979年～1989年の約1.2倍。地震の発生と併せ、土砂災害が起きやすくなっているといえます。

土砂災害ハザードマップでもしもに備える

ID 1003241



▼配布場所
河川課（市役所8階）や各区（市庁から閲覧可）。

Q どんな時に土砂災害が発生しやすいの？

大雨が続き、次のような状況が現れると土砂災害の前触れです。早めに避難してください。

- ▼樹木の振動が地面に伝わる。
- ▼亀裂が現れる。
- ▼浮き石が現れる。
- ▼湧き水が増える。

Q いざという時の避難場所や経路は？

市では土砂災害の恐れのある区域や避難場所などの情報を掲載した「土砂災害ハザードマップ」を作成しています。

避難場所や避難経路の確認などにご活用ください（上の図参照）。

Q いざという時の情報はどこ入手すればいいの？

市では登録制防災情報メールで、土砂災害警戒情報など気象警報や災害時の避難情報などを配信しています。また、ラジオ放送で情報をお伝えします。

ぜひご利用ください（下の記事参照）。



▲登録制防災情報メール

もしもの時にも安心 宇都宮市防災ラジオ

ID 1019013

6月1日から、本市の「緊急情報」をエフエム栃木（レディオベリー）76.4MHzで、即時に放送するシステムの運用を始めます。

■緊急放送の内容

- ▼大きな被害が出るおそれがある場合の気象情報。
- ▼J-ALERTと連動した緊急地震速報（推定震度5弱以上）など。
- ▼避難準備・高齢者等避難開始、避難所開設状況などの避難情報。
- ※エフエム栃木が選局されれば、通常のFMラジオでも聞くことができます。

より多くの人へ情報を迅速かつ確実に伝えるため、大規模な災害が発生したときや、発生するおそれがあるときに自動で電源が入り、大音量で流れる緊急告知機能付き防災ラジオを販売します。

- ▼特徴 市が緊急情報を発信したときは、ラジオを付けていなくても、どのチャンネルを聞いていても、緊急LEDが点滅し緊急放送が流れます。
- ▼補助制度 携帯電話を持たない70歳以上の高齢者のみの世帯などの要件を満たす場合は、購入費用の4分の3を補助。
- ▼その他 購入方法や補助制度など、詳しくは、市庁をご覧ください（632）2052へ。

